

2020年2月13日

各 位

会 社 名 株式会社IDホールディングス
 代表者名 代表取締役社長 船越 真樹
 (コード：4709 東証第1部)
 問合せ先 コーポレート戦略部長 中谷 昌義
 (TEL.03-3262-5177)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2019年5月8日に公表しました2020年3月期通期(2019年4月1日～2020年3月31日)の連結業績予想を修正しましたのでお知らせします。

記

1. 2020年3月期通期連結業績予想数値の修正(2019年4月1日～2020年3月31日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	26,800	1,670	1,710	1,060	95.37
今回修正予想(B)	26,000	2,120	2,160	1,360	122.04
増減額(B-A)	△800	450	450	300	—
増減率(%)	△3.0	26.9	26.3	28.3	—
(ご参考)前期実績 (2019年3月期通期)	26,515	1,667	1,724	1,028	93.15

2. 修正の理由

2020年3月期通期連結業績の見通しについて、売上高は、ソフトウェア開発における一部の大型プロジェクト収束による受注の減少により、当初予想をわずかに下回る見込みです。一方で収益については、積極的な営業活動の推進、プロジェクト管理体制の強化、DX(デジタルトランスフォーメーション)関連の高付加価値分野への技術者のシフトなど、各種施策が功を奏し、引き続き順調な推移が見込まれるため、営業利益、経常利益および親会社株主に帰属する当期純利益は、それぞれ当初予想を上回る見込みです。

なお、中国武漢市にて発生し感染が拡大している新型コロナウイルスに関して、当社グループ会社のID武漢では、現地従業員の在宅勤務(テレワーク)への切り替えや、日本在住従業員への一部業務の移管により問題なく稼働しており、現時点において業績に与える影響はありません。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報にもとづき作成したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって予想と異なる場合があります。

以 上